

ぐ持続可能なグッドサイクルの創出」。カフェやヨガ・トレーニングなどのライフスタイルを設置するほか、地元食材を活用したマルシェはファーマーズマーケットのイベントを開催し、食と健康を軸としたサービスを提供していく。また、公園の環境を生かした最小限の建築計画で、休憩スペース付のトイレや、デッキ・ベンチの配置によって滞在快適性の向上を図るという。公園内施設は最小限の機能とし、周辺施設機能と相互補完することで、回遊性の向上も目指す。

同社では「市民が新たな活動にチャレンジできる環境をつくり、企画・育成・連携というサイクルを形成することで、地域全体の持続可能な賑わいづくりを実現していく」と話している。

同社は1946年11月創業、1949年1月設立、資本金1億円。売上高35億円（グループ合計）。従業員数486人（グループ合計）。

## 不動産賃貸仲介のオンライン営業

### アンサー俱楽部

総合不動産業の株アンサー俱

樂部（北九州市小倉北区浅野2丁目、三谷俊介社長）は7月1日、不動産賃貸仲介のオンライン営業を開始した。

不動産賃貸仲介、資産運用などを手掛ける株日本エイジェント（愛媛県松山市、乃万恭一社長）が展開する、不動産のオンライン接客ツール「スタッフフレスPLUS」を導入。顧客の反響を受けて各店舗に送客する仕組みで、まずは小倉店（小倉北区浅野2丁目）に接客用のタブレットを設置し、「スタッフフレス有人融合店舗」として可能性を探っていく。これに伴い、賃貸係の松村亜樹チーフと新卒社員5人で構成する「オンライン営業専門チーム」を発足。将来的な完全無人店舗の出店も見据え、体制構築に力を注ぐ方針といふ。前田啓美常務は「作業効率を上げて生産性を高める狙い。接客はもちろん自動追客や物件のオンライン見学など、あらゆる面で有効だと考えている」と話している。

三谷社長は北九州市小倉北区出身。1963年9月20日生まれの57歳。常磐高校卒。趣味はゴルフ。



同社は2016年7月1日、不動産賃貸仲介のオンライン営業を開始した。資本金1億円。従業員5人（グループ）。2022年6月期の売上高は14億5,000万円。志免中央2丁目で戸建住宅開発、不動産賃貸の運営を行っている。藤治社長（福岡市早良区城西藤治社長）は来年1月に退職する予定。屋郡志免町志免中央2丁目には、志免町志免地区の戸建て分譲を行っている。現在、志免町志免地区の戸建て分譲を行っている。現在、志免町志免地区の戸建て分譲を行っている。